

告示	番号	19	慢性消化器疾患
	疾病名	周期性嘔吐症候群	

周期性嘔吐症候群

しゅうぎせいおうとしょうこうぐん

概念・定義

周期性嘔吐症候群 (cyclic vomiting syndrome, CVS) は数日間の嘔吐発作を周期的に繰り返すが、間欠期は正常であること、数年の経過により自然治癒することを特徴とする。CVS は全ての人種で見られ、頻度は白人で2%との報告がある。Liらは小児の発症年齢は中央値が4.8歳で最小発症年齢は生後6日、成人の発症年齢の中央値は35歳で最高齢は73歳であり、性差は小児で57:43(女:男)、成人では9:8(女:男)と報告している¹⁾。

治療

嘔吐発作時の治療と予防に分けられる。CVSに標準的な治療はなく輸液や制吐剤以外は保険適応外となる治療法が試みられている³⁾。

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/12_5_10.html